

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

H28年 6月30日

都道府県知事
(市長)

殿



〒871-0016 中津市牛神町1丁目23番地1

提出者

マルオ工業株式会社

住所

代表取締役社長 前田 清二

氏名

TEL0979-64-6616 FAX0979-64-6626

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	マルオ工業(株)
事業場の所在地	大分県 県内
計画期間	H28.4~ ^{H29.4} H33.3
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	土木建設業
② 事業の規模	資本金 300万円
③ 従業員数	16名 (H28.5現在)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(産業廃棄物) 排出現場→収集運搬→処理委託

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
(別紙-1参照)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度 (27年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	がれき類
	排 出 量	1548 t
	(これまでに実施した取組) ・ 排出現場での分別	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	がれき類
	排 出 量	1500 t
	(今後実施する予定の取組) ・ 排出現場での分別の徹底	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類をアスファルト塊とコンクリート塊に分別の徹底

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t
	(今後実施する予定の取組)	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（27年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	がれき類
	全処理委託量	1548 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	1548 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) ・排出現場での分別	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	
	全処理委託量	1500 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1500 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・排出現場での分別の徹底		
※事務処理欄			